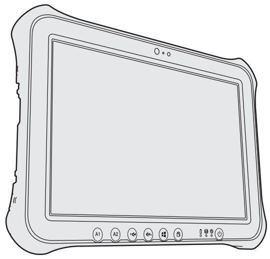
Panasonic



取扱説明書

パーソナルコンピューター

品番 **FZ-G1** シリーズ

もくじ　　ページ

最初にお読みください

安全上のご注意..........2

法規情報..........7

お使いになる前に

本書について..........8

各部の名称と働き..........10

はじめて使うとき..........12

起動する / シャットダウンする..........16

上手にお使いいただくために

取り扱いとお手入れ..........17

インストールする..........22

困ったときは

困ったときの Q&A..........26

必要なときに

ソフトウェア使用許諾書..........33

仕様..........34

保証とアフターサービス..........39

最初にお読みください

お使いになる前に

上手にお使いいただくために

困ったときは

必要なときに

保証書別添付

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」（2 ～ 6 ページ）を必ずお読みください。**
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 製品の品番は、本体底面の品番表示または「仕様」でご確認ください。

安全上のご注意

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

●誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠危険	「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。
⚠警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

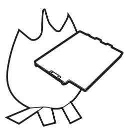
●お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

🚫	してはいけない内容です。
❗	実行しなければならない内容です。

バッテリーパックに関する注意　⚠危険

火中に投入したり加熱したりしない

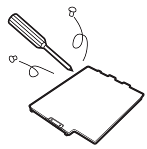
禁止



発熱・発火・破裂の原因になります。

クギを刺したり、分解や改造をしない

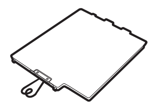
禁止



液漏れ・発熱・発火・破裂の原因になります。

プラス（＋）とマイナス（－）を金属などで接触させない

禁止



発熱、発火、破裂の原因になります。

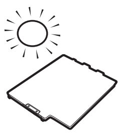
●ネックレス、ヘアピンなどといっしょに持ち運んだり保管したりしないでください。

バッテリーパックに関する注意

⚠危険

火のそばや炎天下など、高温の場所で充電・使用・放置をしない

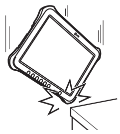
禁止



液漏れ・発熱・発火・破裂の原因になります。

落下させたり強い圧力を加えるなどの衝撃を与えない

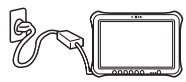
禁止



発熱、発火、破裂の原因になります。

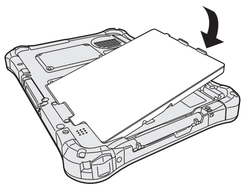
- 本体装着状態でも単体でも、バッテリーパックに衝撃が加わった場合や外観に変形や破損が見られる場合は、すぐに使用をやめてください。

指定の方法で充電する



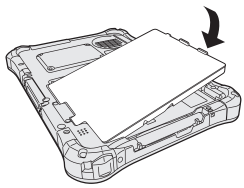
指定の方法で充電しないと、液漏れ・発熱・発火・破裂の原因になります。

劣化したら新品と交換する



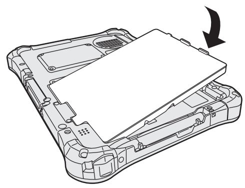
劣化したバッテリーパックを使用し続けると、発熱・発火・破裂の原因になります。

付属のバッテリーパックは、必ず本機で使用する



本シリーズ以外に使用すると、液漏れ・発熱・発火・破裂の原因になります。

必ず、指定のバッテリーパックを使用する



指定（付属および指定の別売り商品）以外のバッテリーパックを使用すると、発熱・発火・破裂の原因になります。

警告

異常・故障時には直ちに使用をやめる

異常が起きたらすぐに電源プラグとバッテリーパックを抜く

- 破損した
- 内部に異物が入った
- 煙が出ている
- 異臭がする
- 異常に熱い

そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。

- すぐに本機の電源を切って電源プラグを抜き、その後バッテリーパックを取り外して、販売店に修理についてご相談ください。

電源コード・電源プラグ・ACアダプターを破損するようなことはしない

（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない）

禁止

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

電源プラグのほこりなどは定期的にとる

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
  長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない

禁止

たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

ぬれた手で電源プラグの抜き挿しはしない

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

電源プラグは根元まで確実に挿し込む

挿し込みが不完全ですと、感電や、発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

長時間通風孔（排気）からの温風にあたらない

禁止

低温やけど*1の原因になります。

・本体の向きや持ち方によっては、温風が手や体にあたりやすくなります。

・通風孔（排気）を手などでふさぐと内部に熱がこもり、やけどなどの原因になります。

分解や改造をしない

分解禁止

感電や、異物の混入などによる火災の原因になります。

ヘッドホン使用時は、音量を上げすぎない

禁止

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

⚠警告

長時間直接触れて使用しない

禁止

本機やACアダプターの温度の高い部分に長時間、直接触れて使用しないでください。また、お子様が通風孔（排気）付近に近寄らないよう注意してください。特に本機の底面、通風孔などに長時間触れ続けますと不快感や低温やけど*1の原因になります。

水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所で使用する場合は、コネクターカバーをしっかりと閉じる

内部に異物が中に入ると、火災・感電の原因になります。

- 内部に異物が入った場合は、すぐに電源を切って電源プラグを抜き、その後バッテリーパックを取り外して、販売店にご相談ください。

電源ケーブルなどが接続されている場合、雷が鳴り始めたら、本機やケーブルに触れない

接触禁止

感電の原因になります。

植込み型心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以上離す

電波によりペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

航空機内では電源を切る*2

運航の安全に支障をきたすおそれがあります。航空機内での使用については、航空会社の指示に従ってください。

自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで使用しない

禁止

本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

病院内や医用電気機器のある場所では電源を切る*2

手術室、集中治療室、CCU*3などには持ち込まないでください。本機からの電波が医用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があるので、電源を切る*2

電波によりペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

*1　血流状態が悪い人（血管障害、血液循環不良、糖尿病、強い圧迫を受けている）や皮膚感覚が弱い人（高齢者）などは、低温やけどになりやすい傾向があります。
*2　やむをえずこのような環境でパソコン本体を使用する場合は、無線機能をオフにしてください。ただし、航空機の離着陸時など、無線の電源を切ってもパソコンの使用が禁止されている場合もありますので、注意してください。
*3　CCUとは、冠状動脈疾患監視病室の略称です。

⚠注意

不安定な場所に置かない

禁止

バランスがくずれて倒れたり、落下したりして、けがの原因になることがあります。

高温環境・低温環境で使用する場合、直接触れない

接触禁止

やけどや低温やけど*1、凍傷の原因になることがあります。
・指紋の読み取りなどで直接触れる必要がある場合は、できるだけ短時間で操作してください。

本機の上に重いものを置かない

禁止

バランスがくずれて倒れたり、落下したりして、けがの原因になることがあります。

電源プラグを接続したまま移動しない

禁止

電源コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。

● 電源コードが傷ついた場合は、すぐに電源プラグを抜いて販売店にご相談ください。

高温の場所に長時間放置しない

禁止

火のそばや炎天下など極端に高温になる場所に放置すると、キャビネットが変形したり、内部の部品が故障または劣化したりすることがあります。このような状態のまま使用すると、ショートや絶縁不良などにより火災・感電につながることがあります。

電源コードは、プラグ部分を持って抜く

電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。

1時間ごとに10～15分間の休憩をとる

長時間続けて使用すると、目や手などの健康に影響を及ぼすことがあります。

通風孔（排気／吸気）をふさがない

禁止

通風孔（排気）は内部の熱を外部に逃がすためのものです。布などでくるんだり、布団や毛布などの上で使用したり、手や物で通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災や損傷の原因になることがあります。

LANコネクターに電話回線や指定以外のネットワークを接続しない（LAN内蔵モデルのみ）

禁止

LANコネクターに以下のようなネットワークや回線を接続すると、火災・感電の原因になることがあります。

- 1000BASE-T、100BASE-TX、10BASE-T以外のネットワーク
- 電話回線（IP電話、一般電話回線、内線電話回線（構内交換機）、デジタル公衆電話など）

ACアダプターに強い衝撃を加えない

禁止

落とすなどして強い衝撃が加わったACアダプターをそのまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になることがあります。

● ACアダプターの修理は、販売店にご相談ください。

必ず指定のACアダプターを使用する

指定（付属および指定の別売り商品）以外のACアダプターを使用すると、火災の原因になることがあります。

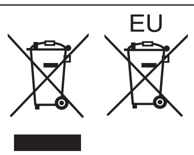
法規情報

この装置は、クラス B. 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B
2-J-2

本装置は、社団法人　電子情報技術産業協会の定めたパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策規格を満足しております。しかし、本規格の基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合が生じる場合があります。
（社団法人電子情報技術産業協会のパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策規格に基づく表示）

3-J-1-1



ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報これらの記号はヨーロッパ連合内でのみ有効です。
本製品を廃棄したい場合は、日本国内の法律等に従って廃棄処理をしてください。

53-J-1

＜無線 LAN ／ Bluetooth 内蔵モデルのみ＞
日本国内で無線 LAN ／ Bluetooth をお使いになる場合のお願いこの機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

① この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
② 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止したうえ、ご相談窓口にご連絡いただき、混信回避のための処置等（例えばパーティションの設置など）についてご相談ください。
③ その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときには、ご相談窓口にお問い合わせください。

＜無線 LAN 内蔵モデルのみ＞

2.4DS/OF4　この機器が、2.4 GHz 周波数帯（2400 から 2483.5 MHz）を使用する直接拡散（DS）方式／直交周波数分割多重方式（OF）の無線装置で、与干渉距離が約 40 m であることを意味します。

25-J-2-1

＜ Bluetooth 内蔵モデルのみ＞

2.4FH3　この機器が、2.4 GHz 周波数帯（2400 から 2483.5 MHz）を使用する周波数ホッピング（FH）方式の無線装置で、与干渉距離が約 30 m であることを意味します。

25-J-3-1

＜ワイヤレス WAN 内蔵モデルのみ＞
ワイヤレス WAN 機能は日本国内でのみご利用ください。

5 GHz 帯の無線 LAN をお使いになる場合のお願い
5 GHz 帯の無線 LAN は、電波法の規制により、屋外で使用できません。
お客さまが 2.4 GHz 帯 11n モードで無線 LAN をお使いの際に、無線 LAN のデバイス・プロパティにて 802.11n チャンネル幅を「自動」（40 MHz 帯域幅も可能）へ設定を変更される場合には、周囲の電波状況を確認して他の無線局に電波干渉を与えないことを事前に確認してください。また万一、他の無線局において電波干渉が発生した場合には、本設定を 20 MHz へ戻してください。

43-J-2

本書について

本書では名称などを以下のように表記します。
Windows 8 はWindows 8を指します。
Windows 7 はWindows 7を指します。

■ 表記

お願い :	安全にお使いいただくための情報。
お知らせ :	お使いいただくうえで便利な情報。
Enter :	[Enter] キーを押すことを意味します。
Alt + Del :	[Alt] キーを押しながら、[Del] キーを押すことを意味します。
→ :	本書内や、パソコン本体に保存されている『操作マニュアル』などの参照先。
（画面マニュアルアイコン）:	画面で見るマニュアルのこと。
Windows 8	
チャームを表示する。	画面の右端から内側にフリックすることを意味します。
（設定アイコン） - （電源アイコン）:	（設定アイコン）（設定）をタッチし、続いて （電源アイコン） をタッチすることを意味します。
Windows 7	
（スタートアイコン）(スタート) - [すべてのプログラム] :	画面上の （スタートアイコン）（スタート）をタッチした後、[すべてのプログラム] をタッチすることを意味します。

- 「Windows® 8 Pro 64ビット（日本語版）」を「Windows」または「Windows 8」と表記します。
- 「Windows® 7 Professional（日本語版）」を「Windows」または「Windows 7」と表記します。
- 本書では、コンピューターの管理者の権限でログオンした場合の手順や画面表示で説明しています。
- 本書では、工場出荷時の設定状態での操作を説明しています。
- 別売品の最新情報については、カタログなどをご覧ください。
- 本書の内容に関しましては、事前の予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容の一部またはすべてを無断転載することを禁止します。
- 落丁、乱丁はお取り換えします。
- 本書のイラストや画面は一部実際と異なる場合があります。
- デジタイザーペン/指を使った入力対象を「画面」と表記する場合があります。

■ 商標

- Microsoftとそのロゴ、Windows®、Windowsロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Intel、Intel Coreは、米国Intel Corporationの商標または登録商標です。
- microSDXCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- Adobe、Adobeロゴ、Adobe Readerは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
- Bluetooth®は、その権利者が所有している商標であり、パナソニック株式会社はライセンスに基づき使用しています。
- HDMI、HDMIロゴ、および High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLC の商標または、登録商標です。
- その他の製品名は一般に各社の商標または登録商標です。

お使いになる前に

■ 画面で見るマニュアルについて

パソコンの画面上で、『操作マニュアル』および『バッテリー等の上手な使い方』を見ることができます。

- **『 操作マニュアル』**
  『操作マニュアル』は、本機を十分に活用していただくための機能について説明しています。
- **バッテリー等の上手な使い方**
  『バッテリー等の上手な使い方』では、バッテリーの使い方について役立つ情報を記載しています。より長時間／長寿命でバッテリーパックをお使いいただく方法なども説明しています。

Windows 8

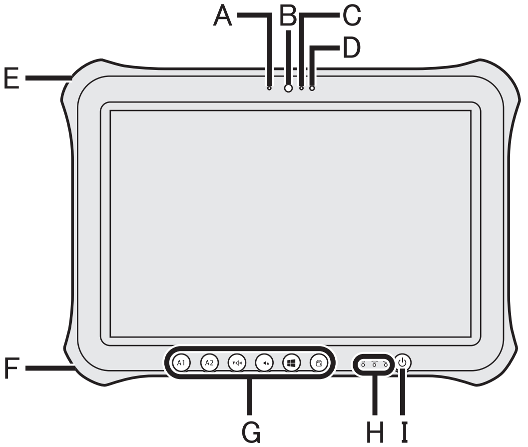
スタート画面で[マニュアル選択ユーティリティ]のタイルをタッチし、ご覧になりたいマニュアルを選択して[開く]をタッチする。

Windows 7

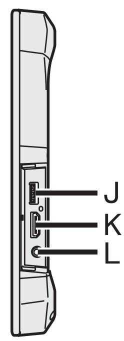
デスクトップ上の[マニュアル選択ユーティリティ]をダブルタッチし、ご覧になりたいマニュアルを選択して[開く]をタッチする。

各部の名称と働き

前側



右側



フロントカメラ
➔ 『操作マニュアル』「カメラ」

A: **カメラ状態表示ランプ**
B: **レンズ**
C: **マイク**

D: **照度センサー**
周囲の明るさを検知して画面の明るさなどを自動調整します。(➔18ページ)

E: **セキュリティロック**
Kensington 社製のセキュリティ用ケーブルを接続することができます。詳しくは、ケーブルに付属の取扱説明書をご覧ください。
セキュリティロックおよびセキュリティケーブルは盗難を予防するもので、万一発生した盗難事故による被害については責任を負いかねます。

F: **電源端子**

G: **タブレットボタン**
➔ 『操作マニュアル』「タブレットボタン」

H: **状態表示ランプ**
: 電源状態表示ランプ
消灯：電源オフまたは休止状態
緑点灯：電源オン
緑点滅：スリープ
: ドライブ状態表示ランプ
: バッテリー状態表示ランプ
➔ 18ページ「バッテリー状態表示ランプが点灯しないとき」
➔ 『操作マニュアル』「バッテリーについて」

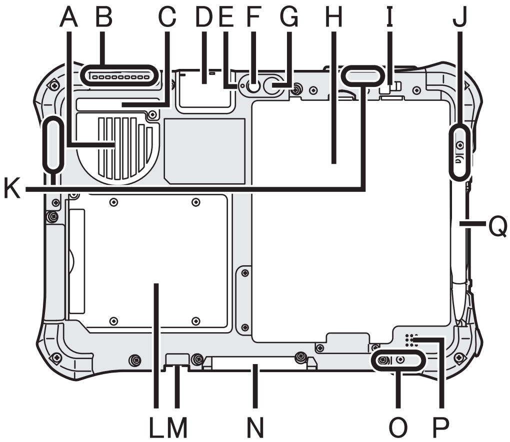
I: **電源スイッチ**

J: **USB3.0ポート**
➔ 『操作マニュアル』「USB機器」

K: **HDMI 端子**
➔ 『操作マニュアル』「外部ディスプレイ」

L: **ヘッドセット端子**
ヘッドセットまたはヘッドホンを接続することができます。

底側



A: 通風孔（吸気）
B: 通風孔（排気）
C: ダストカバー
➔ 20ページ「ダストカバー内部の清掃方法」
D: USB2.0ポート[*1] / LANコネクター[*2] / シリアルポート[*3] / microSDメモリーカードスロット[*4]
[*1] USB2.0ポート内蔵モデルのみ
➔ 『操作マニュアル』「USB機器」
[*2] LAN内蔵モデルのみ
➔ 『操作マニュアル』「LAN機能」
[*3] シリアルポート内蔵モデルのみ
➔ 『操作マニュアル』「シリアルポート」
[*4] microSDメモリーカードスロット内蔵モデルのみ
➔ 『操作マニュアル』「MicroSDメモリーカード」

リアカメラ
<リアカメラ内蔵モデルのみ>
➔ 『操作マニュアル』「カメラ」
E: カメラ状態表示ランプ
F: レンズ
G: カメラライト

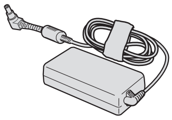
H: バッテリーパック
I: バッテリーラッチ
➔ 『操作マニュアル』「バッテリーについて」
J: 無線LANアンテナ
<無線LAN内蔵モデルのみ>
➔ 『操作マニュアル』「無線LAN機能」
K: ワイヤレスWANアンテナ
<ワイヤレスWAN内蔵モデルのみ>
L: スマートカードスロット
<スマートカードスロット内蔵モデルのみ>
➔ 『操作マニュアル』「スマートカード」
M: 外部アンテナコネクター
N: 拡張バスコネクター
➔ 『操作マニュアル』「クレードル」
O: 無線LANアンテナ / Bluetooth アンテナ
<無線LAN内蔵モデルのみ>
<Bluetooth内蔵モデルのみ>
➔ 『操作マニュアル』「無線LAN機能」「Bluetooth機能」
P: スピーカー
スピーカーには磁石および磁気を帯びた部品が使用されています。 これらの部分に、金属や磁気メディアを接触させないようにしてください。
➔ 『操作マニュアル』「Dashboard for Panasonic PC」
Q: ペンホルダー

はじめて使うとき

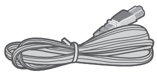
■ 準備

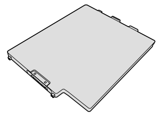
① 付属品を確認する。
万一足りない場合、または購入したものと異なる場合は、ご相談窓口にお確かめください(➔40ページ)。

- AC アダプター . 1
- 電源コード[*1] . . 1
- バッテリーパック . . 1
- デジタイザーペン . . 1

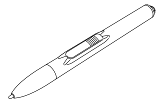


品番: CF-AA6412C



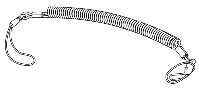


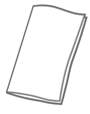
品番: FZ-VZSU84U



➔ 『操作マニュアル』「ペン入力／タッチ入力」

- ペン用ケーブル . 1
- 専用布 1





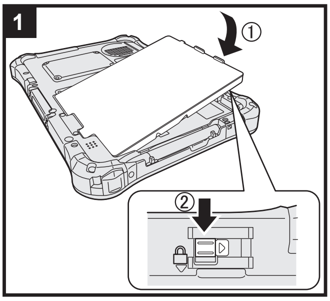
➔ 『操作マニュアル』「ペン入力／タッチ入力」

- 取扱説明書（本書）. 1

[*1] 付属の電源コードは、CF-AA6412C以外の製品などに転用しないでください。

28-J-1

② パソコン本体の包装袋のシールをはがす前に、ソフトウェア使用許諾書の内容を確認する(➔33ページ)。



1 バッテリーパックを取り付ける。

パソコンを裏返し、バッテリーパックをしっかりと取り付ける。
- パソコンの下に異物がないか確認してください。

お願い

- ラッチが正しくロックされていることを確認してください。ロックされていない状態でパソコンを持ち運ぶと、バッテリーパックが落ちるおそれがあります。
- バッテリーパックと本機のコネクター部には触れないでください。汚れ、損傷などで接触が悪くなると、充電が正しく行われなかったり、本機が正しく動作しない場合があります。

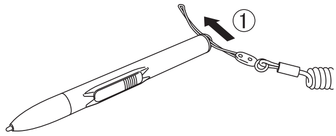
お知らせ

- パソコンがオフのときでも、電力を消費します。満充電のバッテリーの残量がなくなるまでの期間は次のとおりです。

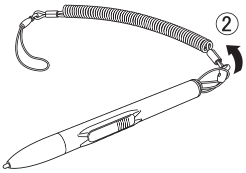
状態	放電期間
電源オフ	約 6 週間
スリープ	約 4 日間
休止状態	約 7 日間

2　ペン（付属）を取り付ける。

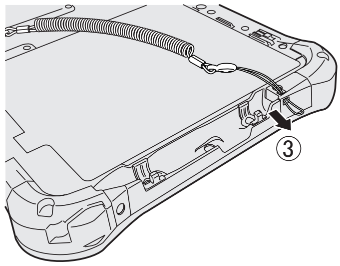
① ペン用ケーブルの一方のループをペンの穴に通す。



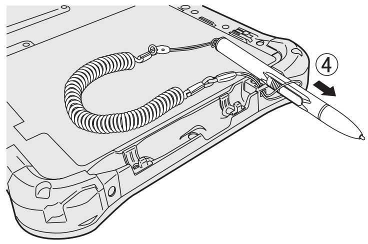
② 穴に通したループにもう一方のループを通す。



③ 図のように、ペンホルダーの穴にループを通す。

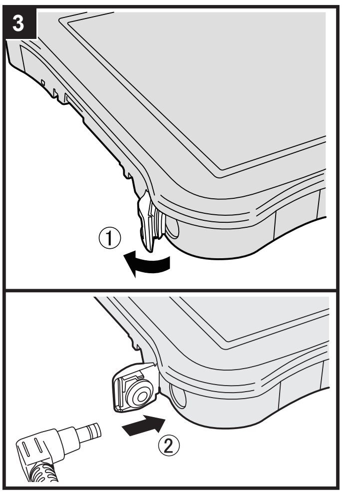


④ ペンとペン用ケーブルをループに通す。



お願い

- ペン用ケーブルを強く引っ張らないでください。スタイラスペン/ デジタイザーペンを離したときに、パソコン本体や人などに当たることがあります。



3　パソコンを電源に接続する。

自動的にバッテリーの充電が始まります。

お願い

- 「パソコンの設定」が完了するまで、AC アダプターを取り外さないでください。
- バッテリーパックとAC アダプター以外の周辺機器（有線LAN ケーブル含む）は接続しないでください。

4　パソコンの電源を入れる。

電源スイッチ ⏻ (➔ 10ページ)を押し、電源状態表示ランプ ⏻ (➔ 10ページ)が点灯したら手を離します。

お願い

- 電源スイッチを4秒以上押したり、連続して押さないでください。

5　Windows をセットアップする。

画面の指示に従って操作を行う。

- パソコンは、何度か再起動を繰り返します。その間、タブレットボタンや画面に触れず、ドライブ状態表示ランプ 🛢 が消えるまでお待ちください。
- 「パソコンの設定」が完了するまでペン入力/タッチ入力はできません。
- 電源を入れた後、Windowsのセットアップ画面が表示されるまでの間、画面が真っ黒になったり、ポインターだけが表示された状態がしばらく続いたりしますが、故障ではありません。そのままお待ちください。
- Windowsのセットアップは、**Windows 8** 約5分／**Windows 7** 約20分かかります。画面のメッセージを確認してから、次の手順に進んでください。
- **Windows 7** 下記を実行してください。
  ①「センサーを有効にする」画面が表示されたら[次のセンサーを有効にする]をタッチする。
  ②「ユーザーアカウント制御」画面で[はい]をタッチする。
  ③「画面回転ツール」の確認画面で[はい]をタッチする。
  パソコンが自動的に再起動し、設定が有効になります。
- **Windows 7**「ワイヤレスネットワークの接続」画面が表示されない場合がありますが、無線通信の設定は、Windowsセットアップが終了してから行うことができます。

お願い

- ユーザー名とパスワードに@、&、CON、PRN、AUX、CLOCK$、NUL、COM1 ～ COM9、LPT1 ～ LPT9、全角文字（例えば、漢字、ひらがな、全角カタカナ、全角英数など）、半角スペースを使用しないでください。特に「@」を含んだユーザー名を設定すると、パスワードを設定していなくてもログオン画面でパスワードの入力が求められます。空白でログオンしようとしても「ユーザー名またはパスワードが正しくありません」と表示され、ログオンできなくなります。ログオンできない場合は、Windowsの再インストールが必要になります(➔22ページ)。
- ユーザー名、パスワード、背景（壁紙）、ワイヤレスネットワークは、Windowsのセットアップ後に変更できます。
- パスワードを忘れないでください。パスワードを忘れると、Windowsにログオンできなくなります。あらかじめパスワードリセットディスクを作成しておくことをお勧めします。

6　リカバリーディスクを作成する。

リカバリーディスクの作成を希望される場合は、Windows が起動したら、リカバリーディスクを作成する。
（➔ 『操作マニュアル』「リカバリーディスク作成ユーティリティ」）

お知らせ

- PC情報ビューアー
  本機では、フラッシュメモリードライブの管理情報などがフラッシュメモリードライブ内に定期的に記録されます。記録されるデータ量は、1 回あたり最大1024 バイトです。これらの情報は、万が一フラッシュメモリードライブが故障したときの原因を推定するためにのみ使用するもので、本情報をネットワーク経由で外部に発信したり、目的以外に使用したりすることはありません。この機能を無効にするには、PC 情報ビューアーの[ハードディスク使用状況]の[管理情報の履歴を自動的に記録する機能を無効にする]のチェックボックスにチェックマークを付けて[OK]をタッチしてください。
  (➔ 『操作マニュアル』「困ったときのQ&A（詳細編）」の「パソコンの使用状態を確認する」)

■ 無線機能を使う前に

Windows 8

① チャームを表示し、 - [PC 設定の変更] - [ワイヤレス]をタッチする。
[機内モード]をオフにし、以下の設定を行う。
[Wi-Fi]を[オン]にする（無線LAN）。
[モバイルブロードバンド]を[オン]にする（ワイヤレスWAN）。
[GPS]を[オン]にする（ワイヤレスWAN）。
[Bluetooth]を[オン]にする（Bluetooth）。

Windows 7

① 画面右下の通知領域の「無線切り替えユーティリティアイコン」（ または ）をタッチし、ポップアップメニューを表示する。
② 有効にしたい無線機器の[オン]を選択する。

■ パーティションを変更する

1 つのフラッシュメモリードライブに複数のパーティションを作成することで、1 つのフラッシュメモリードライブを複数のディスクのように扱うことができます。工場出荷時、データの保存などに使用できるパーティションは1 つです。

① Windows 8
[コンピューター]をロングタッチして、[管理]をタッチする。[コンピューター]を開くには以下の手順で行ってください。
1.スタート画面で画面の下端から内側にフリックする。
2. 画面下に表示されるタスクバーで[すべてのアプリ]をタッチする。
3.「Windowsシステムツール」から[コンピューター]をタッチする。
Windows 7
（スタート）をタッチし、[コンピューター]をロングタッチして、[管理]をタッチする。
- 標準ユーザーは管理者のユーザーアカウントのWindows パスワードを入力します。

② [ディスクの管理]をタッチする。
③ Windows が使用しているパーティション（工場出荷時はCドライブ）をロングタッチし、[ボリュームの縮小]をタッチする。
- パーティションのサイズなどはモデルによって異なります。

④ [縮小する領域のサイズ]を入力し、[縮小]をタッチする。
- 画面に表示されているサイズよりも大きなサイズには指定できません。
- 再インストール（➔22ページ）する際に[System 用とOS 用パーティションにWindows を再インストールする]を選択するためには、[縮小後の合計サイズ]が Windows 8 70 GB ／ Windows 7 60 GB以上になるように設定する必要があります。

⑤ [未割り当て]領域をロングタッチし、[新しいシンプル ボリューム]をタッチする。
- [未割り当て]領域は手順④で縮小した領域です。

⑥ 画面の指示に従って操作を行い、[完了]をタッチする。
- 画面にフォーマットの進行が表示されますので、終了するまでお待ちください。

お知らせ

- [未割り当て]領域が残っている場合は手順⑤から、Windowsの領域にまだ余裕がある場合は手順③からの操作を行うことで、新しいパーティションを追加できます。
- パーティションを削除するには、手順③の画面で削除するパーティションをロングタッチし、[ボリュームの削除]をタッチしてください。

起動する/シャットダウンする

起動する

電源スイッチ ⏻（➔ 10ページ）を押し、電源状態表示ランプ ⏻（➔ 10ページ）が点灯したら手を離します。

お知らせ

- 電源スイッチを連続して押さないでください。
- 電源スイッチを4 秒以上押すと、パソコンが強制終了します。
- 電源を切った後、再び電源を入れるまでは、10 秒以上お待ちください。
- ドライブ状態表示ランプ 🛢 が消灯するまで、次の操作は行わないでください。
  - AC アダプターを抜き挿しする
  - 電源スイッチを操作する
  - タブレットボタン、画面や外部キーボード／外部マウスに触れる

シャットダウンする

① パソコンをシャットダウンする。

Windows 8

1. チャームを表示し、⚙ をタッチする。
2. [電源] - [シャットダウン]をタッチする。

Windows 7

（スタート）- [シャットダウン]をタッチする。

お知らせ

- **Windows 8**
  パソコンの電源を切るには、以下の手順で行ってください。
  ① チャームを表示し、⚙ - [PC設定の変更] - [全般]をタッチする。
  ②「PCの起動をカスタマイズする」の[今すぐ再起動する]をタッチする。
  ③ [PCの電源を切る]をタッチする。

起動 / シャットダウンするとき

- 次の操作は行わないでください。
  - ACアダプターを抜き挿しする
  - 電源スイッチを操作する
  - タブレットボタン、画面や外部キーボード／外部マウスに触れる

お知らせ

- 電力の消費を抑えるために、工場出荷時には次のように設定されています。
  - 何の操作もせずにLCDの画面が自動的にオフになるまで：
    10分（ACアダプター接続時）
    5分（バッテリー駆動時）
  - 何の操作もせずにパソコンが自動的にスリープ状態[*1] になるまで：
    Windows 8 30分／ **Windows 7** 20分（ACアダプター接続時）
    15分（バッテリー駆動時）

  [*1] スリープ状態からのリジュームについては、『操作マニュアル』「スリープ・休止状態」をご覧ください。

取り扱いとお手入れ

操作環境について

- 平らで衝撃、振動、落下のおそれがない安定した場所に置いてください。また、立てて置かないでください。倒れて本体に強い衝撃が加わると、誤動作や故障の原因になります。
- 適切な温度範囲：
  操作時：–10 ℃ ～ 50 ℃（IEC60068-2-1, 2）*1
  保管時：–20 ℃ ～ 60 ℃
  適切な湿度範囲：操作時：30 % RH ～ 80 % RH（結露なきこと）
  保管時：30 % RH ～ 90 % RH（結露なきこと）
  上記の範囲内であっても、低温、高温、高湿度など極端に偏った環境で長期間使い続けたり、本機の近くでの喫煙や、油を使用する場所、ほこりの多い場所でのご使用は、製品の劣化により製品寿命が短くなるおそれがあります。

*1 高温環境・低温環境で使用する場合、直接触れないでください。(➔6ページ)
0 ℃ 以下の場所でパソコンがぬれていると、凍結による故障の原因になることがあります。
0 ℃ 以下の場合は十分に乾燥させてください。

- パソコンが損傷するおそれがあるため、次の場所には置かないでください。
  - 電気製品の近く。画像が乱れたり、雑音が起きたりすることがあります。
  - 極端に高温または低温のところ。
- 操作中は、パソコンの温度が上昇しますので、熱に弱いものを近くに置かないでください。

取り扱い上のご注意

本機は、ディスプレイやフラッシュメモリードライブへの衝撃が小さく抑えられるよう設計されていますが、衝撃による故障は保証しかねます。取り扱いには十分注意してください。

- パソコンを持ち運ぶとき:
  - パソコンの電源を切る。
  - USB 機器やケーブル、本体から突き出たものなどをすべて取り外す。
  - 落としたり、硬いものにぶつけたりしない。
  - ディスプレイ部を持って運ばない。
- 航空機利用時には次のことを守る。
  - 無線機能をオフにする。(➔『操作マニュアル』「無線通信をオン／オフする」)
  - パソコンやディスクなどは、手荷物として持つ。
  - 航空機内の使用は、航空会社の指示に従う。
- 予備のバッテリーパックを持ち運ぶときは、コネクター保護のためビニール袋などに入れてください。
- 画面の上にものを置いたり、跡が付くような先のとがったものや硬いもの（つめ、鉛筆、ボールペンなど）で強く押したりしないでください。
- 画面にほこりや油などの汚れが付着したときは、デジタイザーペンを使わないでください。画面やデジタイザーペンに異物が付着していると、画面に傷を付けたり、デジタイザーの操作ができなくなったりすることがあります。
- デジタイザーペンは、画面操作以外の用途に使わないでください。別の用途に使うと、デジタイザーペンが故障したり、画面に傷を付けたりすることがあります。
- デジタイザーの機能は、電磁気を応用したものです。近くに次のような強い電磁場があると、デジタイザーの機能が正しく動作しなくなることがあります。
  - AM ラジオ放送局や中継アンテナ
  - 強い電磁ノイズを発生するブラウン管
  これらの電磁場から遠ざけると、デジタイザーの機能を正しくお使いいただけます。
- デジタイザーペンをあまり速く動かしすぎると、ポインターがデジタイザーペンの動きに追いつかなくなります。

■ バッテリー状態表示ランプが点灯しないとき

AC アダプターとバッテリーパックを正しく接続していてもバッテリー状態表示ランプが点灯しないときは、以下の理由が考えられます。

- ACアダプターの保護機能が働いている場合。電源コードを抜き、1分以上待ってから再度接続してください。

■ 周辺機器を使用する場合

パソコン本体、周辺機器、ケーブルなどの故障を防ぐため、下記および『操作マニュアル』の記載事項をお守りください。また、周辺機器の取扱説明書をよくお読みください。

- 仕様に適合した周辺機器を使用する。
- コネクターの形状、向きに注意して、正しく接続する。
- 接続しにくい場合は無理に挿し込まず、もう一度コネクターの形状、向きなどを確認する。
- 固定用のネジがある場合は、ネジを締める。
- ケーブルを取り付けたまま持ち運んだり、ケーブルを強く引っ張ったりしない。

■ バッテリー残量表示補正について

- バッテリー容量が大きいため、バッテリー残量表示補正には時間がかかりますが、故障ではありません。
  <Windows を終了してからバッテリー残量表示補正を実行する場合>
  • 満充電にかかる時間：約2.5時間
  • 完全放電にかかる時間：約3時間
  Windows を終了せずにバッテリー残量表示補正を行う場合は、満充電にかかる時間、完全放電にかかる時間とも、上記より長くなる場合があります。

■ 各種センサーについて

- 本機は4つのセンサー（加速度、ジャイロ、電子コンパス、照度）を内蔵しており、対応するソフトウェアでこれらのセンサーを利用できます。各センサーの出力はご使用の環境や使用状況によって誤差が生じますので、あくまで目安としてご使用ください。加速度、ジャイロ、電子コンパスのセンサーはLCD の左下に内蔵されています。ご使用中のディスプレイモードや本機の持ち方、使用するアプリケーションなどによってはセンサーの認識する方向が実際と異なることがあります。

- **画面の明るさの自動調整**
  本機は照度センサーを用いて、画面の明るさを自動調整する機能が搭載されています。自動調整機能は次の手順で設定します。
  Windows 8
  ① チャームを表示し、 - [PC設定の変更] - [全般] - [画面] - [画面の明るさを自動的に調整する]をタッチする。
  Windows 7
  ① （スタート）- [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [電源オプション] をタッチする。
  ② お使いの電源プランの[プランの設定の変更]をタッチする。
  ③ [詳細な電源設定の変更]をタッチし、[ディスプレイ]をダブルタッチする。
  ④ [自動輝度調整を有効にする]をダブルタッチし、各項目を設定して[OK]をタッチする。
  照度センサーはLCDの上部に搭載しています。（➔10ページ「各部の名称と働き」）
  この部分が汚れたり、ふさいだりすると正しく明るさを検知できません。

- 電子コンパスについて

  本機に内蔵の電子コンパスは地磁気を検知して動作しています。そのため、特に下記の環境では電子コンパスが正常に動作しなかったり、誤差が大きくなる場合があります。

  • 鉄筋のビルや鉄橋など鉄製建造物の内部・周辺
  • 自動車や電車の内部・周辺、電車の架線の周辺
  • 金属を含む家具や道具の付近
  • AC アダプターや周辺機器などを本機に近づけた場合
  • 磁石やスピーカーなど強い磁力を帯びた物体の周辺

  工場出荷時や、磁場環境が悪い状態で使用した場合は電子コンパスの示す方位がずれることがあります。その場合には本機の電源が入った状態で次のように本機を動かしてください。

  ① 本機の画面が地面に対し水平になるように持ちます。
  ② 水平方向に時計回りに90 度以上回転させます。
  ③ ①の位置に戻し、水平方向に反時計回りに90 度以上回転させます。
  ④ ①の位置に戻します。
  ⑤ 左側面が下になるように、垂直方向に90 度以上回転させます。
  ⑥ ①の位置に戻し、右側面が下になるように、垂直方向に90 度以上回転させます。

お願い

- 本機を動かしている間はしっかりと保持してください。誤って落とすなどで本機に強い衝撃を加えた場合、故障することがあります。

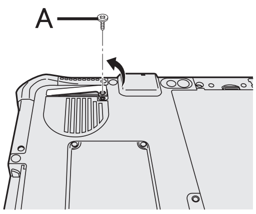
お手入れ

ディスプレイのお手入れ
付属の専用布をお使いください。（詳しくは『操作マニュアル』の「LCD画面清掃についてのお願い」をご覧ください。）
ディスプレイ以外のお手入れ
ガーゼなどの柔らかく乾いた布でふいてください。消毒用アルコールは使わないでください。
洗剤を使うときは、水で薄めた中性洗剤に柔らかい布を浸し、かたく絞ってください

お願い

- ベンジンやシンナー、強アルカリ性の洗剤などは使わないでください。本体表面に影響を与える場合があります。また、市販のクリーナーや化粧品の中にも、本体表面に影響を与える成分が含まれている場合があります。
- 水や洗剤を直接かけたり、スプレーで噴きかけたりしないでください。液体がパソコンの内部に入ると、誤動作や故障の原因になります。

ダストカバー内部の清掃方法
1か月に1回程度、次の手順でダストカバーの内部を清掃してください。
① 本機の電源を切り、ACアダプターを取り外す。
② バッテリーパックを取り外す。
③ 下図のようにネジ(A)を取り外し、ダストカバーを取り外す。



④ ダストカバーの内部を清掃する。
⑤ ダストカバー、ネジとバッテリーパックを取り付ける。

省電力設定について

本製品は、デバイスへのアクセスや操作がない状態が一定時間続いたときに省電力機能が働くなどの電力管理が工場出荷時に設定されています。本機を使用していない間の消費電力を削減することができます。（➔『操作マニュアル』「消費電力を節約する」）

- スリープ・休止状態から復帰する方法については、『操作マニュアル』「スリープ・休止状態」をご覧ください。

無線LAN ご使用時のセキュリティについて

< 無線LAN 内蔵モデルのみ>
工場出荷時、無線LAN のセキュリティに関する設定は行われていません。
無線LAN をご使用になる前に、必ず無線LAN のセキュリティに関する設定を行ってください。
（➔『操作マニュアル』「無線LAN 機能」、お使いの無線LAN アクセスポイントの取扱説明書）
無線LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに電波を利用してパソコンと無線LAN アクセスポイント（別売り）との間で情報のやりとりを行います。このため、電波の届く範囲であれば

ネットワーク接続が可能であるという利点があります。
その反面、ある範囲であれば障害物（壁等）を越えて電波が届くため、セキュリティに関する設定を行っていないと、次のような問題が発生する可能性があります。

- **通信内容を盗み見られる**
  悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、次のような通信内容を盗み見る可能性があります。
  - ID やパスワード
  - クレジットカード番号等の個人情報
  - メール内容
- **不正に侵入される**
  悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のパソコンやネットワークへアクセスし、次のようなことを行う可能性があります。
  - 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏えい）
  - 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
  - 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
  - コンピューターウイルスなどを流し、データやシステムを破壊する（破壊）

  本機の無線LAN 機能や無線LAN アクセスポイントには、これらの問題に対応するためのセキュリティに関する設定が用意されています。本機では、使用する無線LAN アクセスポイントにあわせて設定をする必要があるため、お買い上げ時にはセキュリティに関する設定は行われていません。無線LAN をご使用になる前に、必ず無線LAN のセキュリティに関する設定を行ってください。

  無線LAN のセキュリティに関する設定を行って使用することで、問題が発生する可能性は少なくなりますが、無線LAN の仕様上、特殊な方法で通信内容を盗み見られたり、不正に侵入されたりする場合があります。ご理解のうえ、ご使用ください。

  セキュリティに関する設定を行わないで使用した場合の問題を十分に理解したうえで、お客さまご自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行うことをお勧めします。お客さまご自身で対処できない場合は、お客様ご相談センターにご相談ください。

インストールする

ソフトウェア（OS）をインストールすると、パソコンは工場出荷時の状態に戻ります。
重要なデータは、再インストール前に、他のメディアまたは外部ハードディスクにバックアップを取っておいてください。

お願い

- フラッシュメモリードライブ内の修復用領域は絶対に削除しないでください。
  修復用領域は以下の手順で確認してください。
  ① **Windows 8**
  スタート画面の下端から内側にフリックし、画面下に表示されるタスクバーで[すべてのアプリ] - [コンピューター] をタッチし、[コンピューター]をロングタッチして[管理]をタッチする。
  Windows 7
  （スタート）をタッチし、[コンピューター]をロングタッチして、[管理]をタッチする。
  - 標準ユーザーは管理者のユーザーアカウントのWindows パスワードを入力します。

  ② [ディスクの管理]をタッチする。

お知らせ

- 以下のボタンを、キーボードの代わりに使用することができます。
  A2 : F2 キー (工場出荷時の設定)
  : ↓ キー
  : ↑ キー
  : Enter キー
  : Tab キー

■ フラッシュメモリードライブリカバリー機能を使う

お買い上げ時にインストールされたOS（Windows 8またはWindows 7）を再インストールすることができます。

- **準備**
  - **Windows 8** <TPM内蔵モデルのみ>外部キーボードを接続してください。
  - 外部キーボードを除くすべての周辺機器を取り外してください。
  - AC アダプターを接続し、操作が完了するまで取り外さないでください。

Windows 8

1 **「すべてを削除してWindows を再インストールする」を実行する。**
① チャームを表示し、 - [PC設定の変更] - [全般] をタッチして一番下までスクロールする。
②「すべてを削除してWindows を再インストールする」の下の[開始する]をタッチする。
③ 以下のいずれかの方法を選択する。
- ファイルの削除のみ行う
  Windows の再インストールを短時間で終えることができます（約20分）。
- ドライブを完全にクリーンアップする
  クリーンアップすることで、削除したファイルは簡単には回復できなくなるためセキュリティは高まりますが、処理時間が長くなります（約140分）。
  画面の指示に従って操作してください。終了後、パソコンが再起動します。
- パソコンの電源を切るなどして、インストールを中止しないでください。
  Windows が起動しなくなったり、データが消失してインストールを実行できなくなったりするおそれがあります。

2 **「はじめて使うとき」の操作（➔14ページ）を実行する。**

3 **Windows Update を行う。**

4　<TPM 搭載モデルのみ>TPMをクリアする。

① スタート画面の下端から内側にフリックし、画面下に表示されるタスクバーで[すべてのアプリ] - [ファイル名を指定して実行]をタッチする。
② [名前]欄に「tpm.msc」と入力して[OK]をタッチする。
③「コンピューターのトラステッド プラットフォーム モジュール(TPM)の管理」画面が表示されるので、右の「操作」の下の[TPMをクリア]をタッチする。
④「TPMセキュリティハードウェアをクリアします」の画面で、画面の指示に従い[再起動]をタッチする。
⑤ 再起動後、「TPMを次の状態に変更する要求がありました・・・」が表示されたら、F12 を押す。
⑥ デスクトップ画面に移動し、「TPMの準備ができました」が表示されているのを確認し、「閉じる」をタッチする。

Windows 7

1　パソコンの電源を入れ、「Panasonic」起動画面が表示されている間に、画面の左上を数回タッチする。

セットアップユーティリティが起動します。
- パスワードを設定している場合は、スーパーバイザーパスワードを入力して[ENTER]をタッチしてください。

2　セットアップユーティリティのすべての項目をメモし、[終了]-[デフォルト設定]をタッチする。

確認のメッセージが表示されたら[はい]をタッチしてください。

3　[終了]をタッチし、[設定を保存して再起動]をダブルタッチする。

確認のメッセージが表示されたら[はい]をタッチしてください。
セットアップユーティリティが終了し、パソコンが再起動します。

4　「Panasonic」起動画面が表示されている間に、画面の左上を数回タッチする。

セットアップユーティリティが起動します。
- パスワードを設定している場合は、スーパーバイザーパスワードを入力して[ENTER]をタッチしてください。

5　「終了」をタッチし、[コンピューターの修復]をダブルタッチする。

6　[Windowsを再インストールする。]をタッチして選び、[次へ]をタッチする。

7　[はい]をタッチする。

「使用許諾契約書」の画面が表示されます。

8　[はい、上記の条文に同意します。処理を続けます。]をタッチして選び、[次へ]をタッチする。

9　インストールの方法を選び、[次へ]をタッチする。

インストールには、次の2つの方法があります。
- 工場出荷時の設定にする場合（修復用領域以外のパーティションは1つ）
  [ハードディスク全体を工場出荷状態に戻す。]をタッチして選び、[次へ]をタッチする。
- パーティション構成を変更せず、OSのパーティションにWindowsを再インストールする場合
  [System用とOS用パーティションにWindowsを再インストールする][*1]をタッチして選び、[次へ]をタッチする。
  [*1] 修復用領域とWindowsで使える領域にWindowsをインストールできない場合は表示されません。

10　確認のメッセージが表示されたら、[はい]をタッチする。

11　OS を選択し、[OK]をタッチする。

インストールが始まります（約30分かかります）。

- パソコンの電源を切るなどして、インストールを中止しないでください。
  Windowsが起動しなくなったり、データが消失してインストールを実行できなくなったりするおそれがあります。

12 **終了のメッセージが表示されたら[OK]をタッチして電源を切る。**

13 **パソコンの電源を入れる。**
- パスワードを設定している場合は、スーパーバイザーパスワードを入力して[ENTER]をタッチしてください。

14 **「はじめて使うとき」の操作（➔14ページ）を実行する。**

15 **セットアップユーティリティを起動し、必要に応じて設定を変更する。**

16 **Windows Updateを行う。**

■ リカバリーディスクを使う

以下の場合はリカバリーディスクを使用してインストールしてください。
- 修復用領域が壊れたり、フラッシュメモリードライブからの再インストールができなくなったりした場合
- インストールが完了しない場合
- Windows 7 <Windows 7ダウングレードモデルのみ>
  OSをWindows 7からWindows 8、またはその逆に変更する場合

お知らせ
- Windows 7 使用するOSを32ビットから64ビット、またはその逆に切り替える場合は、フラッシュメモリードライブリカバリー機能を使ってインストールしてください。

準備
- 用意するもの
  • リカバリーディスク(➔ 『操作マニュアル』「リカバリーディスクを作成する」)
  • DVDドライブ（別売り）
  Windows 8 <TPM内蔵モデルのみ>外部キーボードを接続してください。
- DVDドライブを除くすべての周辺機器を取り外してください。
- ACアダプターを接続し、操作が完了するまで取り外さないでください。

1 **DVD ドライブをUSB ポートに接続する。**

2 **セットアップユーティリティを起動する。**

Windows 8

チャームを表示し、 - [PC設定の変更] - [全般] - [今すぐ再起動する] - [トラブルシューティング] - [詳細オプション] - [UEFIファームウェアの設定] - [再起動] をタッチする。

Windows 7

本機の電源を入れ、[Panasonic]起動画面が表示されている間に画面の左上をタッチする。
- [Panasonic]起動画面が表示されない場合は、画面の左上をタッチしたままパソコンの電源を入れてください。
- パスワードを設定している場合は、スーパーバイザーパスワードを入力して[ENTER]をタッチしてください。

3 **セットアップユーティリティのすべての項目をメモし、[終了]をタッチして[デフォルト設定]をダブルタッチする。**

確認のメッセージが表示されたら[はい]をタッチしてください。

4 **[UEFI Boot]の設定を確認する。**

Windows 8のリカバリーディスクを使用する場合：「有効」

Windows 7のリカバリーディスクを使用する場合：「無効」

上手にお使いいただくために

5 リカバリーディスクをDVDドライブにセットする。

6 [終了]をタッチして[設定を保存して再起動]をダブルタッチする。
確認のメッセージが表示されたら[はい]をタッチしてください。

7 「Panasonic」起動画面が表示されている間に、画面の左上をタッチする。
セットアップユーティリティが起動します。
- パスワードを設定している場合は、スーパーバイザーパスワードを入力してを押してください。

8 「終了」をタッチし、「デバイスを指定して起動」で接続したDVD ドライブを選ぶ。

9 Enter を押す。
パソコンが再起動します。

10 [Windowsを再インストールする。]をタッチして選び、[次へ]をタッチする。
「使用許諾契約書」の画面が表示されます。

11 Windows 8確認のメッセージが表示されたら、[はい]をタッチする。

12 [はい、上記の条文に同意します。処理を続けます。]をタッチして選び、[次へ]をタッチする。

13 Windows 8のリカバリーディスクを使用する場合、[次へ]をタッチする。
Windows 7のリカバリーディスクを使用する場合、インストールの方法を選び、[次へ]をタッチする。
- 工場出荷時の設定にする場合（修復用領域以外のパーティションは1つ）
[ハードディスク全体を工場出荷状態に戻す。]をタッチして選び、[次へ]をタッチする。
- パーティション構成を変更せず、OSのパーティションにWindowsをインストールする場合[System用とOS用パーティションにWindowsを再インストールする]をタッチして選び、[次へ]をタッチする。*2

*2 修復用領域とWindowsで使える領域にWindowsをインストールできない場合は表示されません。

14 確認のメッセージが表示されたら、[はい]をタッチする。
インストールが始まります（約30 ～ 45 分かかります）。
- パソコンの電源を切るなどして、インストールを中止しないでください。
Windowsが起動しなくなったり、データが消失してインストールを実行できなくなったりするおそれがあります。

15 終了のメッセージが表示されたら、リカバリーディスクとDVDドライブを取り外す。
画面の指示に従って操作してください。
モデルによってはここから約40分かかる場合があります。

16 「はじめて使うとき」の操作（➔14ページ）を実行する。

17 セットアップユーティリティを起動し、必要に応じて設定を変更する。

18 Windows Update を行う。

19 Windows 8 <TPM 搭載モデルのみ>TPM をクリアする。（➔23ページ）

困ったときのQ&A

トラブルが発生した場合は、下記の方法をお試しください。『操作マニュアル』でもさらに詳しい内容を紹介しています。ソフトウェアに関する問題については、各ソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。それでも解決しない場合は、ご相談窓口にご相談ください(➔40ページ)。
PC情報ビューアーを使ってパソコンの使用状態を確認することができます。(➔ 『操作マニュアル』「困ったときのQ&A（詳細編)」の「パソコンの使用状態を確認する」)

■　電源を入れたとき

起動できない。 電源状態表示ランプまたはバッテリー状態表示ランプが点灯しない。	● ACアダプターを接続してください。 ● 十分に充電されたバッテリーパックを取り付けてください。 ● USB機器を接続している場合は、機器を取り外すか、セットアップユーティリティの「詳細」メニューで[USB ポート]または[レガシー USB]を[無効]に設定してください。(➔ 『操作マニュアル』「セットアップユーティリティ」) ● セットアップユーティリティで[UEFI Boot]の設定を確認してください。[UEFI Boot]は Windows 8 [有効] / Windows 7 [無効]で使用してください。 ● Concealed Modeをご使用の場合、Concealed Modeを解除してください。
電源は入っているが、「Warming up the system」が表示される。	● 低温時にフラッシュメモリードライブの誤動作を防ぐために予熱を行っています。起動するまでお待ちください。フラッシュメモリードライブが正常に動作する温度にならなかった場合は、「Cannot warm up the system」と表示され、パソコンが起動しません。その場合はパソコンの電源を切り、5℃ ～ 35℃の温度環境に約1時間置き、その後電源を入れてください。
パソコンが起動しない。 パソコンがスリープからリジュームしない。 (電源状態表示ランプが緑色とオレンジ色に交互に点滅する。)	● パソコンの電源を切り、5 ℃以上の温度環境に約1時間置き、その後電源を入れてください。
パスワードを忘れた。	● スーパーバイザーパスワードまたはユーザーパスワードを忘れたとき：ご相談窓口にご相談ください（➔40ページ)。 ● コンピューターの管理者のパスワードを忘れたとき： • パスワードリセットディスクがある場合は、管理者パスワードをリセットできます。ディスクをセットし、適当なパスワードを入力してパスワード入力エラーの画面を表示させてください。その後、画面の指示に従って、新しいパスワードを設定してください。 • パスワードリセットディスクがない場合は、再インストールし(➔22ページ)、Windows をセットアップして、新しいパスワードを設定してください。
「Remove disks or other media. Press any key to restart 」または同様のメッセージが表示される。	● システムを起動できないフロッピーディスクがセットされています。フロッピーディスクを取り出し、電源を切ってください。 ● USB機器を接続している場合は、USB機器を取り外すか、セットアップユーティリティの「詳細」メニューで[レガシー USB]を[無効]に設定してください。 ● 上記を行っても解決しない場合は、フラッシュメモリードライブに何らかの問題が発生していることがあります。ご相談窓口にご相談ください（➔40ページ)。

■ 電源を入れたとき

Windows の起動および動作が遅い。	● セットアップユーティリティ（➔ 『操作マニュアル』「セットアップユーティリティ」）で、設定（パスワード設定を除く）を工場出荷時の設定に戻してください。再度セットアップユーティリティを起動し、各種設定をしてください。（動作速度は、使用するアプリケーションソフトに依存することもあり、この操作により必ず速くなるわけではありません。） ● お買い上げ後にインストールした常駐アプリケーションソフトがある場合は、そのアプリケーションソフトの常駐を解除してください。
日付と時刻が正しくない。	● 次の操作で正しい日付と時刻を設定してください。 ① コントロールパネルを表示する。 Windows 8 1.スタート画面で画面の下端から内側にフリックする。 2.タスクバーの[すべてのアプリ]をタッチする。 3.「Windowsシステムツール」の[コントロールパネル]をタッチする。 Windows 7 （スタート)- [コントロールパネル] - [システムとセキュリティ] – [電源オプション]をタッチする。 ② [時計、言語、および地域] - [日付と時刻]をタッチする。 ● 解決しない場合は、データ保持用の内蔵クロックバッテリーの交換が必要になる可能性があります。ご相談窓口にご相談ください（➔40ページ）。 ● 本機では、西暦2100年以降は日付と時刻が正しく認識されません。 ● <LAN内蔵モデルのみ> LANに接続している場合は、サーバーの日付と時間を確認してください。
[バッテリー残量表示補正ユーティリティ]画面が表示される。	● バッテリー残量表示補正を実行したとき、Windowsが正しい手順で終了しなかったため補正が中断されました。補正を中止し、Windows を起動するには、パソコンの電源をいったん切り、再度電源を入れてください。

■ 電源を入れたとき

スリープ・休止状態からリジュームしたとき、「パスワードを入力してください」が表示されない。	● セットアップユーティリティの「セキュリティ」メニューで[復帰時のパスワード]を[有効]または[自動]に設定してください（➔ 『操作マニュアル』「セットアップユーティリティ」）。 ● セットアップユーティリティのパスワードの代わりに、以下の手順でWindowsのパスワードを使用することもできます。 Windows 8 ① [コントロール パネル] - [ユーザーアカウントと家族のための安全設定] - [ユーザー アカウントの追加または削除]をタッチして、変更するアカウントをタッチし、パスワードを設定する。 • 標準ユーザーは管理者のユーザーアカウントのWindowsパスワードを入力します。 ② [コントロール パネル] - [システムとセキュリティ] - [バッテリー設定の変更] - [スリープ解除時パスワードの保護]をタッチし、[パスワードを必要とする]にチェックマークを付ける。 コントロール パネルを表示するには、 1.スタート画面で画面の下端から内側にフリックする。 2.画面下に表示されるタスクバーで[すべてのアプリ]をタッチする。 3.「Windowsシステムツール」の[コントロール パネル]をタッチする。 Windows 7 ① （スタート）- [コントロール パネル] - [ユーザーアカウントと家族のための安全設定] - [ユーザー アカウントの追加または削除]をタッチして、変更するアカウントをタッチし、パスワードを設定する。 • 標準ユーザーは管理者のユーザーアカウントのWindows パスワードを入力します。 ② （スタート）- [コントロール パネル] - [システムとセキュリティ] - [バッテリー設定の変更] - [スリープ解除時パスワードの保護]をタッチし、[パスワードを必要とする]にチェックマークを付ける。
リジュームできない。	● 次のいずれかの操作をした可能性があります。 • スリープ状態のときに、AC アダプターとバッテリーパックまたは周辺機器の抜き挿しを行った。 • 電源スイッチを4 秒以上押して強制終了した。 ● スクリーンセーバーが動作中にスリープまたは休止状態に入ると、エラーになることがあります。スクリーンセーバーを無効にするか、別のスクリーンセーバーを使用してください。

■ 電源を入れたとき

その他の起動時のトラブル	● セットアップユーティリティ（➔『操作マニュアル』「セットアップユーティリティ」）で、設定（パスワード設定を除く）を工場出荷時の設定に戻してください。再度セットアップユーティリティを起動し、各種設定をしてください。 ● 周辺機器をすべて取り外してください。 ● ディスクのエラーをチェックしてください。 ① 外部ディスプレイを含むすべての周辺機器を取り外す。 ② コンピューターを表示する。 Windows 8 1.画面の下端から内側にフリックする。 2.タスクバーの[すべてのアプリ]をタッチする。 3.「Windowsシステムツール」の[コンピューター]をタッチする。 Windows 7 （スタート）- [コントロールパネル] - [システムとセキュリティ] - [電源オプション]をタッチする。 ③ Windows 8 [Windows (C:)]/ Windows 7 [ローカルディスク(C:)]をロングタッチする。 ④ [ツール] - Windows 8 [チェック]/ Windows 7 [チェックする]をタッチする。 • 標準ユーザーは管理者のユーザーアカウントのWindows パスワードを入力します。 ⑤ [チェックディスクのオプション]で項目にチェックマークを付け、[開始]をタッチする。 ⑥ [ディスク検査のスケジュール]をタッチし、パソコンを再起動させる。 ● Windows 7 外部キーボードを接続して、下記の操作でパソコンをセーフモードで起動し、エラーの内容を確認してください。電源を入れて「Panasonic」起動画面が消えたとき[*1] に、F8 を押し続け、「詳細ブートオプション」画面が表示されたら指を離してください。 *1 セットアップユーティリティの「セキュリティ」メニューで[起動時のパスワード]を[有効]または[自動]に設定している場合、「Panasonic」起動画面が消えた後「パスワードを入力してください。」が表示されます。パスワードを入力し、Enter を押してすぐに F8 を押し続けてください。

■ パスワード入力

パスワードを入力しても再度入力を求められる。	<外部キーボード接続時のみ> ● NumLk ランプ 1 の点灯中は、キーボードがテンキーモードになっています。NumLk を押して解除してください。 ● Caps Lock ランプ A の点灯中は、キーボードが大文字入力モードになっています。Shift + Caps Lockを押して解除してください。
「ユーザー名またはパスワードが正しくありません」と表示され、Windows にログオンできない。	● ユーザー名に「@」が使用されています。 別のユーザーアカウントがある場合： 別のユーザーアカウントでWindows にログオンし、「@」を含むユーザーアカウントを削除してください。その後、新しいユーザーアカウントを作成してください。 別のユーザーアカウントがない場合： 再インストールが必要です。(➔22ページ)

■ 終了時

Windows を終了できない。	● USB 機器を取り外してください。 ● 1 〜 2 分お待ちください。 故障ではありません。

■ ディスプレイ

画面に何も表示されない。	● 外部ディスプレイが選択されています。 **Windows 8** 画面の右端から内側にフリックして - をタッチし、表示先を切り替える。 **Windows 7** ① デスクトップでロングタッチし、[グラフィック プロパティ]をタッチする。 ② アプリケーションモードを選択し、[OK]をタッチする。 ③ [マルチディスプレイ]をタッチする。 ④ [動作モード]で表示先を選択する。 ⑤ [適用]をタッチする。 ⑥ 確認の画面で[OK]をタッチする。 ⑦ 必要に応じて[一般設定]をタッチして色深度や解像度などを設定し、[OK]をタッチする。 ● 外部ディスプレイ使用時は、 • ケーブルの接続を確認してください。 • 外部ディスプレイの電源を入れてください。 • 外部ディスプレイの設定を確認してください。 ● 省電力機能によって、ディスプレイの電源が切れています。画面をタッチしてください。 ● 省電力機能によって、パソコンがスリープ・休止状態に入りました。リジュームするには、電源スイッチを押してください。
画面が暗い。	● AC アダプターが接続されていないと画面が暗くなります。Dashboard for Panasonic PCを起動して、輝度を調整してください。ただし、輝度を上げるとバッテリーの消耗が早くなります。 AC アダプターを接続しているときと接続していないときの輝度は、別々に保存されます。 ● Concealed Mode を解除してください。(➔ 『操作マニュアル』「セットアップユーティリティ」) ● 工場出荷時の設定では、照度センサーで検知した明るさにあわせて画面の明るさを自動調整します。(➔18ページ)
画面が乱れる。	● 解像度や色数を変更すると画像が乱れることがあります。パソコンを再起動してください。 ● 外部ディスプレイの接続や取り外しを行うと、画像が乱れることがあります。パソコンを再起動してください。
赤、青のドットが残る/正しい色が表示されない/画面の色や明るさにむらが見える。	● これらは故障ではありません。 • 本機に搭載のカラー液晶ディスプレイは精度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯(赤、青、緑色)するものがあります。(有効画素:99.998 % 以上、画素欠けなど:0.002 % 以下) • 液晶ディスプレイの構造上の特性により、見る角度によって色や明るさにむらが見える場合があります。また、画面の色合いは製品によって異なる場合があります。

■ ディスプレイ

同時表示または拡張デスクトップモード時に片方の画面が乱れる。	● 拡張デスクトップモード時は、内部LCDと外部ディスプレイを同じ色設定にしてください。 ● それでも問題が解決しない場合は、下記の操作で設定を変更してみてください。 デスクトップをロングタッチし、[グラフィック プロパティ]をタッチする。 ● Windowsが完全に起動し終わるまで、同時画面表示を行うことはできません（セットアップユーティリティの画面を表示しているときなど）。
外部ディスプレイが正しく動作しない。	● 外部ディスプレイが省電力機能に対応していない場合、パソコンが省電力モードに入ると正しく動作しなくなることがあります。外部ディスプレイの電源を切ってください。
画面が回転しない。	● 使用しているアプリケーションによっては、画面の回転に対応していない場合があります。アプリケーションを終了して、画面を回転させてみてください。 ● 画面の自動回転がオフの場合、画面は自動的に回転しません。

■ 画面タッチ操作

ポインターが動かない。	● 外部マウスを使用している場合は、正しく接続し直してください。 ● 外部キーボードを使ってパソコンを再起動してください。 ● 外部キーボードで操作できない場合は、「応答がない。」（➔32ページ）をご覧ください。
付属のデジタイザーペンや指で正しい位置を指定できない。	● 調整（キャリブレーション）を実行してください（➔ 『操作マニュアル』「ペン入力/ タッチ入力」）。 ● 付属のデジタイザーペンを使用してください。 ● Windowsのログオン画面、ようこそ画面では、正しい位置を指定できない場合があります。この場合は、外部キーボードまたは外部マウスを使ってログオンしてください。 ● 次の手順を実行してください。 ① **Windows 8** [すべてのアプリ]を表示し、[ファイル名を指定して実行]をタッチし、入力欄に「c:¥util¥resset¥ResSet.exe」と入力して[OK]をタッチする。 **Windows 7** （スタート）をタッチし、[プログラムとファイルの検索]に「c:¥util¥resset¥ResSet.exe」と入力して、**Enter**を押す。 ②「 ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は[はい]をタッチする。 ③ [無効]を選択し、[OK]をタッチする。 以降、画面の指示に従ってWindows を再起動してください。
チャームを表示できない、または表示しにくい。	● 調整（キャリブレーション）の情報をリセットしてください。 ① Dashboard for Panasonic PCを起動し、[Basic]-[タブレット入力の設定]をタッチする。

■ 画面で見るマニュアル

Windows 7 PDF形式のファイルが表示されない。	● Adobe Readerをインストールしてください。 ① 管理者のユーザーアカウントでWindowsにログオンする。 ② (スタート) をタッチし、[プログラムとファイルの検索]に「c:¥util¥reader¥Pinstall.bat」と入力して、Enter を押す。 画面の指示に従って操作してください。 ③ Adobe Readerを最新バージョンにアップデートする。 パソコンがインターネットに接続されている場合は、Adobe Readerを起動し、[ヘルプ] - [アップデートの有無をチェック]をタッチする。

■ その他

応答がない。	● タスクマネージャーを起動し、応答のないアプリケーションソフトを終了してください。 ● 入力待ち画面（起動時のパスワード入力画面など）が別のウィンドウで隠れていませんか？ タスクバーに表示されているアプリケーションのアイコンをタッチして確認してください。 ● 電源スイッチを4秒以上押して電源を切った後、再度電源スイッチを押して電源を入れてください。アプリケーションソフトが正しく動作しない場合は、そのソフトを次の操作でアンインストールし、再度インストールしてください。 ① コントロールパネルを表示する。 Windows 8 1.スタート画面で画面の下端から内側にフリックする。 2.タスクバーの[すべてのアプリ]をタッチする。 3.「Windowsシステムツール」の[コントロールパネル]をタッチする。 Windows 7 (スタート) - [コントロール パネル]をタッチする。 ② [プログラムのアンインストール]をタッチする。
Windows 7 < Windows 7ダウングレードモデルのみ＞ Windows 8のリカバリーディスクが動作しない。	● いったんWindows 7のリカバリーディスクでリカバリーしてからWindows 8のリカバリーディスクでリカバリーしてください。

ソフトウェア使用許諾書

第1 条　権利

- お客さまは、本ソフトウェア（パソコン本体に内蔵のフラッシュメモリードライブ、付属のマニュアルやCD-ROM/DVD-ROMなどに記録または記載された情報のことをいいます。インテル製ソフトウェアを含みます。）の使用権を得ることはできますが、著作権がお客さまに移転するものではありません。

第2 条　第三者の使用

- お客さまは、有償あるいは無償を問わず、本ソフトウェアおよびコピーしたものを第三者に譲渡あるいは使用させることはできません。

第3 条　コピーの制限

- 本ソフトウェアのコピーは、保管（バックアップ）の目的のためだけに限定されます。

第4 条　使用パソコン

- 本ソフトウェアは、本パソコン1台での使用とし、他のパソコンで使用することはできません。

第5 条　解析、変更または改造

- 本ソフトウェアの解析、変更または改造などを行わないでください。お客さまの解析、変更または改造により、万一何らかの欠陥またはお客さまに対する損害が生じたとしても弊社および販売店などは一切の保証・責任を負いません。

第6 条　アフターサービス

- お客さまが使用中、本ソフトウェアに不具合が発生した場合、弊社窓口まで電話または文書でお問い合わせくだされば、お問い合わせの不具合に関して、弊社が知り得た内容の誤り（バグ）や使用方法の改良など必要な情報をお知らせいたします。

第7 条　免責

- 本ソフトウェアに関する弊社および販売店などの責任は、上記第6 条に限ります。本ソフトウェアのご使用にあたり生じたお客さまの損害および第三者からのお客さまに対する請求については、弊社および販売店などに故意または重過失がない限り、弊社および販売店などはその責任を負いません。

第8 条　合意管轄

- 本ソフトウェアの使用に関して、訴訟の必要が生じた場合、お客さまおよび弊社は弊社の本社所在地を管轄する裁判所に対してのみ訴えを提起することができるものとします。

第9 条　準拠法

- 本ソフトウェアの使用はあらゆる面において日本国の法律に支配され、かつそれに従って解釈されるものとします。

第10 条　輸出管理

- お客さまが、本ソフトウェアを日本国外に持ち出される場合、国内外の輸出管理に関連する法規を順守してください。

仕様 日本国内専用

本製品（付属品を含む）は日本国内仕様です。
- このページには基本モデルの仕様を掲載しています。モデルによって品番および仕様は異なります。

■ 本体仕様

品番		FZ-G1AABZZBJ
CPU		インテル® Core™ i5-3437U vProプロセッサー 1.90 GHz（ターボ・ブースト2.0利用時は最大2.90 GHz）
チップセット		モバイルインテル® QM77 Expressチップセット
グラフィックアクセラレーター		インテル® HDグラフィックス 4000
メインメモリー [*1*2]		4 GB
ビデオメモリー [*1*3]		Windows 8 1664 MB Windows 7 <32-bit>最大1544 MB <64-bit>最大1696 MB
ストレージ[*4]		フラッシュメモリードライブ：128 GB
		Windows 8 このうち約10 GBを修復用領域、約1 GBをシステム領域として使用（ユーザー使用不可） Windows 7 このうち約20 GBを修復用領域、約300 MBをシステム領域として使用（ユーザー使用不可）
表示方式		10.1型WUXGA
内部 LCD[*5]		65,536色/16,777,216色 (1920 × 1200ドット)
外部ディスプレイ (HDMI)[*6]		65,536色/16,777,216色 (最大1920 × 1200ドット)
無線 LAN[*7]		Intel® Centrino® Advanced-N 6235 (➔ 36ページ)
Bluetooth[*8]		➔ 36ページ
ワイヤレス WAN[*9]		Xi(LTE)対応
LAN[*10]		1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T
サウンド機能		PCM 音源、インテル® High Definition Audio 準拠、モノラルスピーカー
セキュリティチップ		TPM (TCG V1.2準拠)[*11]
カメラ	フロント	読み取り画素数：1280 × 720 ピクセルまで、30 fps (動画)、モノラルマイク付き
	リア[*12]	読み取り画素数：1280 × 720 ピクセルまで、30 fps (動画) / 2048 × 1536 ピクセル (静止画)
センサー	照度	搭載
	地磁気	
	ジャイロ	
	加速度	
カードスロット	スマートカード[*13]	× 1
	micro SD メモリーカード[*14]	× 1
インターフェース		USB 3.0ポート（Universal Serial Bus 3.0準拠、9ピン）× 1, USB 2.0ポート（Universal Serial Bus 2.0準拠、4ピン）× 1[*15], シリアルポート (RS232C Dsub 9ピン)[*16], LAN コネクター (RJ-45)[*10], HDMI 出力端子 (Type A)[*17], 拡張バスコネクター（24ピン）×1, ヘッドセット端子(ミニジャックM3/オーディオ出力：電気抵抗 32 Ω、出力 4 mW × 2、ステレオ / マイク入力：モノラル)[*18]

■ 本体仕様

ポインティングデバイス			デジタイザー ＋ マルチタッチ（静電方式、デジタイザーペン（付属）対応）
電源			AC アダプターまたはバッテリーパック
AC アダプター[*19]			入力：AC 100 V ～ 240 V、50 Hz/60 Hz、出力：16 V DC、4.06 A、電源コードは100 V 専用
バッテリーパック			10.8 V（リチウムイオン）公称容量4400 mAh / 定格容量4100 mAh
	駆動時間[*20]		約9時間
	充電時間[*21]	電源オン時	約3時間
		電源オフ時	約2.5時間
消費電力			最大約60 W[*22] （社）電子情報技術産業協会 情報処理機器 高調波電流抑制対策実行計画書に基づく定格入力電力値：36 W
外形寸法（幅×奥行き×高さ）			270 mm × 188 mm × 19 mm
質量			約 1.1 kg
環境条件	使用時	温度	-10 ℃ ～ 50 ℃ (IEC60068-2-1, 2)[*23]
		湿度	30% ～ 80% RH (結露なきこと)
	保管時	温度	-20 ℃ ～ 60 ℃
		湿度	30% ～ 90% RH (結露なきこと)

■ ソフトウェア

Base OS	Windows® 8 Pro 64 ビット（日本語版）	
インストール OS[*24]	Windows® 8 Pro 64 ビット（日本語版）	Windows® 7 Professional (Service Pack 1 適用済み)（日本語版）[*25]
導入済みソフトウェア[*24]	Adobe Reader、PC 情報ビューアー、インテル® PROSet/Wireless Software、Bluetooth Stack for Windows® by TOSHIBA[*8]、バッテリー残量表示補正ユーティリティ、手書きユーティリティ、Infineon TPM Professional Package[*12*26]、Dashboard for Panasonic PC、リカバリーディスク作成ユーティリティ、PC 情報ポップアップ、電源プラン拡張ユーティリティ、カメラユーティリティ、ネットセレクター 3、プロジェクターヘルパー、マニュアル選択ユーティリティ	
	無線ツールボックス、Camera for Panasonic PC	無線切り替えユーティリティ、ネットセレクター 2[*26]、クイックブートマネージャー、ソフトウェアキーボード
	Aptio セットアップユーティリティ、ハードディスクデータ消去ユーティリティ[*27]、PC-Diagnosticユーティリティ	

仕様

■ 無線 LAN[*7]

データ転送速度[*28]	IEEE802.11a: 54/48/36/24/18/12/9/6 Mbps IEEE802.11b: 11/5.5/2/1 Mbps IEEE802.11g: 54/48/36/24/18/12/9/6 Mbps IEEE802.11n: 20 MHz時： 6/13/19/26/39/52/58/65/78/104/117/130 Mbps 20 MHz、Short GI有効時：7/14/21/28/43/57/65/72/86/115/130/150 Mbps 40 MHz 時： 13/27/40/54/81/108/121/135/162/216/243/270 Mbps 40 MHz、Short GI 有効時：15/30/45/60/90/120/135/150/180/240/270/300 Mbps
準拠規格	ARIB STD-T66/ARIB STD-T71 IEEE802.11a（W52/W53/W56)、IEEE802.11b、 IEEE802.11g、IEEE802.11n[*29]
伝送方式	OFDM 方式、DS SS 方式
有効距離[*30]	IEEE802.11a/n：見通し約30 m IEEE802.11b/g/n：見通し約50 m（アクセスポイントとの通信時）
使用無線チャンネル	インフラストラクチャ通信モード： IEEE802.11a/n：36/40/44/48 チャンネル（W52） 52/56/60/64 チャンネル（W53） 100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140チャンネル（W56） IEEE802.11b/g/n：1 ～ 13 チャンネル ad hoc 通信モード： IEEE802.11b/g：1 ～ 11 チャンネル
RF 周波数帯域	2.4 GHz 帯域（2.4 GHz ～ 2.4835 GHz） 5 GHz 帯域（5.15 GHz ～ 5.35 GHz、5.47 GHz ～ 5.725 GHz）[*31]

■ Bluetooth[*8]

Bluetooth バージョン	4.0
	通常モード／低消費電力モード
伝送方式	FHSS 方式
使用無線チャンネル	1 ～ 79 チャンネル/0 ～ 39 チャンネル
RF 周波数帯域	2.402 GHz ～ 2.480 GHz

*1 1 MB＝ 1,048,576バイト/1 GB＝ 1,073,741,824バイト
*2 機種によってメモリーサイズが異なります。
*3 パソコンの動作状況により、メインメモリーの一部が自動的に割り当てられます。サイズを設定しておくことはできません。
ビデオメモリーのサイズはOS により割り当てられます。
*4 1 MB＝ 1,000,000バイト/1 GB＝ 1,000,000,000バイト。OS または一部のアプリケーションソフトでは、これよりも小さな数値でGB表示される場合があります。
*5 グラフィックアクセラレーターのディザリング機能を使用して約1677万色表示を実現しています。
*6 パソコン用外部ディスプレイを接続するためのコネクターです。選択可能な解像度は、外部ディスプレイによって異なります。
外部ディスプレイによっては、選択可能であっても正しく表示できない解像度があります。
*7 無線LAN 内蔵モデルのみ。
*8 Bluetooth 内蔵モデルのみ。
*9 ワイヤレスWAN 内蔵モデルのみ。
*10 LAN内蔵モデルのみ。コネクターの形状によっては使用できないものがあります。
*11 <セキュリティチップ内蔵モデルのみ>
TPMについて、詳しくは『内蔵セキュリティチップ（TPM）ご利用の手引き』をご覧ください。

Windows 8
スタート画面で[マニュアル選択ユーティリティ]をタッチし、「内蔵セキュリティチップ（TPM）ご利用の手引き」を選択して[開く]をタッチする。
Windows 7
デスクトップ上の[マニュアル選択ユーティリティ]をダブルタッチし、「内蔵セキュリティチップ（TPM）ご利用の手引き」を選択して[開く]をタッチする。

*12 リアカメラ内蔵モデルのみ。

*13 スマートカードスロット内蔵モデルのみ。

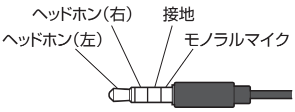
*14 microSDメモリーカードスロット内蔵モデルのみ。容量2 GBまでの当社製SD メモリーカード、容量32 GBまでの当社製SDHC メモリーカード、容量64 GBまでの当社製SDXC メモリーカードの動作を確認済み。
すべてのSD 機器との動作を保証するものではありません。

*15 USB 対応のすべての周辺機器の動作を保証するものではありません。
USB 2.0ポート ：USB 2.0ポート内蔵モデルのみ。

*16 シリアルポート内蔵モデルのみ。シリアル機器を接続するためには、付属のシリアル変換ケーブルが必要です。

*17 HDMI対応のすべての外部ディスプレイの動作を保証するものではありません。

*18 ヘッドセットの対応プラグは次のとおりです。



*19 本製品はAC100 V対応の電源コードを使用するため、AC100 Vのコンセントに接続して使用してください。（➔ 4ページ）

20-J-1

*20 JEITA バッテリー動作時間測定法（Ver.1.0）による駆動時間。バッテリー駆動時間は、動作環境/ システム設定により変動します。

*21 バッテリー充電時間は動作環境・システム設定により変動します。

*22 パソコンの電源が切れていて、バッテリーが満充電や充電していないときはパソコン本体で約0.5 W の電力を消費します。
AC アダプターをパソコン本体に接続していなくても、電源コンセントに接続したままにしていると、ACアダプター単体で最大0.3 W の電力を消費します。

*23 高温環境・低温環境で使用する場合、直接触れないでください。（➔6ページ）
高温環境・低温環境で使用する場合、周辺機器の一部は正常に動作しない場合があります。周辺機器の使用環境条件を確認してください。
高温環境で継続的に使用すると製品寿命が短くなります。このような環境での使用は避けてください。
低温環境で使用する場合、起動に時間がかかったり、バッテリー駆動時間が短くなったりすることがあります。また、バッテリー駆動の場合、起動時にフラッシュメモリードライブの予熱に電力を消費するため、バッテリー残量が少ないとパソコンが起動しない場合があります。

*24 お買い上げ時にインストールされているOS またはリカバリー機能を使ってインストールしたOS のみサポートします。

*25 お買い上げ時にインストールされているOS と、リカバリー機能を使ってインストールするOS を両方同時に使用することはできません。どちらかのOS をインストールしてご使用ください。

*26 使用するにはインストールが必要です。

*27 リカバリーディスクが必要です。 **Windows 7** フラッシュメモリーからのリカバリーでも操作することができます。

*28 無線LAN 規格の理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。

*29 IEEE802.11n準拠の表記は、他のIEEE802.11n対応製品との接続性を保証するものではありません。

*30 有効距離は、電波環境、障害物、設置環境などの周囲条件や、アプリケーションソフト、OSなどの使用条件によって異なります。

*31 IEEE802.11a準拠の無線LANは、無線通信に5 GHz帯を使用しています。IEEE802.11aの5.2 GHz/5.3 GHz帯（W52、W53）を使って屋外で通信を行うことは、電波法で禁止されています。無線LANの電源がオンの状態で本機を屋外で使用する場合は、あらかじめIEEE802.11aを無効に設定しておいてください。
5.47 GHz ～ 5.725 GHzの周波数帯域（W56）の屋外での使用については電波法で禁止されていません。

仕様

重要なお知らせ

- お客さまの使用誤り、その他異常な条件下での使用により生じた損害、および本機の使用または使用不能から生ずる付随的な損害について、当社は一切責任を負いません。
- 本機は、医療機器、生命維持装置、航空交通管制機器、その他人命にかかわる機器/装置/システムでの使用を意図しておりません。本機をこれらの機器/装置/システムなどに使用され生じた損害について、当社は一切責任を負いません。
- 本機は、医療診断目的で画像を表示することを意図しておりません。
- お客さままたは第三者が本機の操作を誤ったとき、静電気などのノイズの影響を受けたとき、または故障/修理のときなどに、本機に記憶または保存されたデータなどが変化/消失するおそれがあります。大切なデータおよびソフトウェアを思わぬトラブルから守るために、17～21ページの内容に注意してください。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

使い方･お手入れ･修理などは…

■まず、お買い上げの販売店へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電　話	（　　　）　　－
お買い上げ日	年　　月　　日

●海外での使用について

本製品は日本国内仕様であり、海外の規格などには準拠しておりません。海外での使用について、当社では一切責任を負いかねます。
また、当社では本製品に関する海外でのアフターサービスおよび消耗品、別売り品の供給は行っておりません。

This product cannot be used in foreign country as designed for Japan only.

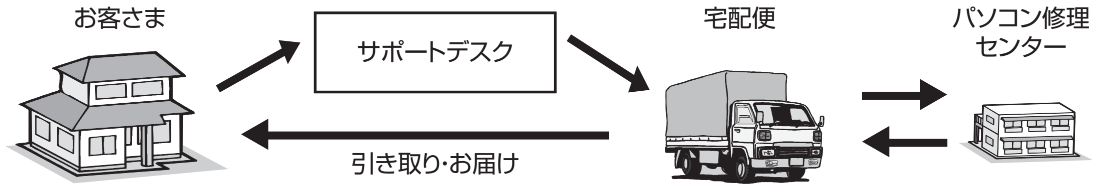
修理を依頼されるときは…

「困ったときのQ&A」（本書および『操作マニュアル』）に従ってご確認の後、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、サポートデスクへご連絡ください。

修理を依頼されるときは、お買い上げ日と次の内容をご連絡ください。
- 製品名　　パーソナルコンピューター
- 品　番　　FZ-G1
- 故障の内容（できるだけ具体的に）

引き取り修理サービスとは

修理時に、当社指定の宅配業者が専用梱包箱を持ってコンピューター修理品の引き取りにお伺いし、修理が完了した後、直ちに宅配業者がお届けする、早くて便利な修理サービスです。



- 保証期間中は、保証書の規定に従って修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品と保証書をご準備いただき、サポートデスクにご相談ください。また、引き取り修理の送料は当社が負担させていただきます。
保証期間:お買い上げ日から本体1年間[ただし、バッテリーなどの消耗品は保証期間内でも「有償」とさせていただきます。]

- **保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。また、引き取り修理の送料はお客さまのご負担となります。**

※修理料金は次の内容で構成されています。
技術料　診断･修理･調整･点検などの費用
部品代　部品および補助材料代
送　料　修理品を引き取り、またはお届けする費用
出張料　技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間　6 年
当社は、このタブレットコンピューターの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください
ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

● 使い方･お手入れなどのご相談は…

パナソニックパソコンお客様ご相談センター 365日 受付9時～20時

電　話　フリーダイヤル（携帯･PHS OK）**0120-873029**（パナソニック）
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
※発信者番号通知のご協力をお願いいたします。
非通知に設定されている場合は
「186-0120-873029」におかけください
（はじめに「186」をダイヤル）。
・上記電話番号がご利用いただけない場合（発信者番号を非通知でお電話いただく場合を含む）は
(06)6905-5067

ＦＡＸ　**(06)6905-5079**

365日／受付9時～20時
（コンピューター製品の使い方や技術的なご質問も承っております。）
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。
ご了承ください。

● 修理に関するご相談は…………………

サポートデスク

電　話　フリーダイヤル　**0120-05-8729**
フリーダイヤルがご利用できない場合は
011-330-1911

ＦＡＸ　ナビダイヤル（全国共通番号）　**0570-00-8742**
ナビダイヤルがご利用できない場合は
011-330-1912

受付時間　9時～21時
年末年始（12/30～1/4）を除く

（2013年1月現在）

【ご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて】
パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客さまの個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示･提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

コンピューターを廃棄または譲渡するときには、コンピューター内に記録されているお客さまの重要なデータが流出するというトラブルを回避するために、必ずデータ消去を行ってください。

本機を廃棄･譲渡する際のデータの消去に関しては、下記の情報窓口をご利用ください。
● パナソニックのWebページ
http://panasonic.biz/pc/recycle/product_recycle/data_delete_office.html
● パナソニックパソコンお客様ご相談センター（フリーダイヤル 0120-873029（パナソニック））
● リース、レンタル会社への返却については、リース、レンタル会社の問い合わせ窓口

事業系コンピューターのリサイクルについて
事業系使用済みコンピューターの回収･リサイクルについては、下記Webページをご覧ください。
http://panasonic.biz/pc/recycle/product_recycle/office.html

消耗品･有寿命部品について

本機の部品は、使用しているうちに少しずつ劣化･摩耗します。また、一部の部品の劣化･摩耗が原因で、製品としての性能が十分に発揮されない場合があります。本機を長く、安全に使用していただくためには、劣化･摩耗した部品を交換することが必要です。当社では、劣化･摩耗の進み方の違いによって、部品を消耗品と有寿命部品に分類して扱っています。

種類	部品	備考
消耗品	バッテリー デジタイザーペン ペン用ケーブル	・ お客さまご自身で購入し、交換していただく部品です。 ・ 保証期間内でも有償です。
有寿命部品	フラッシュメモリー LCD（液晶ディスプレイ） ACアダプター	・ 修理による再生ができない場合（部品の寿命）に交換する部品です。 ・ 保証期間内の修理は無償ですが、部品の寿命による交換は、有償になる場合があります。 ※ 有寿命部品の交換の目安は、事務室で8時間/1日、250日/1年の使用で約5年です。ただし、昼夜連続して使用するなど、使用状態によっては保証期間内でも部品の寿命による交換が必要になる場合があります（有償になる場合があります）。

メモ

●使い方・お手入れなどのご相談は…

パナソニック パソコンサポート総合サイト
http://askpc.panasonic.co.jp/index.html

パナソニックパソコンお客様ご相談センター 365日 受付9時～20時

電　話 フリーダイヤル（携帯・PHS OK） パナソニック **0120-873029**

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
※発信者番号通知のご協力をお願いいたします。
非通知に設定されている場合は
「186-0120-873029」におかけください
（はじめに「186」をダイヤル）。

• 上記電話番号がご利用いただけない場合（発信者番号を非通知でお電話いただく場合を含む）は
(06)6905-5067

ＦＡＸ **(06)6905-5079**

365日／受付9時～20時
（コンピューター製品の使い方や技術的なご質問も承っております。）
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。
ご了承ください。

●修理に関するご相談は…

サポートデスク

電　話 フリーダイヤル **0120-05-8729**
フリーダイヤルがご利用できない場合は
011-330-1911

ＦＡＸ ナビダイヤル（全国共通番号） **0570-00-8742**
ナビダイヤルがご利用できない場合は
011-330-1912

受付時間　9時～21時
年末年始（12/30～1/4）を除く

・有料で宅配便による引き取り・配送サービスも承っております。

ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

愛情点検　長年ご使用のコンピューターの点検を!

こんな症状はありませんか	・異常な音やにおいがする ・水や異物が入った	▶	ご使用中止	故障や事故防止のため、電源を切って電源プラグを抜き、必ずご相談窓口に点検をご依頼ください。

パナソニック株式会社　ITプロダクツビジネスユニット
〒570-0021　大阪府守口市八雲東町一丁目10番12号

TA0213-1053
DFQW5761YAT